

震災孤児支援

花見山を守る会で行っている震災孤児支援活動とは、震災で親を亡くした福島県内の21名の子供達を対象に自立までを応援していく活動です。

みなさまからお寄せ頂いた支援金や支援物資を寄贈すること、また直接訪問することで子供達の生活を見守っていくことが主な活動内容です。

今までの活動では過去2回に渡り支援金の寄贈を行ってきました。

今現在の活動は文房具支援ということで、一人一人にみなさまからお寄せ頂いた文房具やプレゼントを寄贈するために順次、訪問中です。

「2012年8月21日時点で183件 6,474,269円の寄付金が寄せられています」

今年12月にも第3回目の支援を予定しています。子供たちが成人、または学業が終えるまで支援を続けていきますので皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。



お寄せ頂いた支援金は孤児の学業、生活費用へと使わせていただきます。皆様の暖かいご支援、ご協力をいつもありがとうございます。



仮設住宅へ

1年半が過ぎ、まだ家に、地域に戻れない日々。特に高齢者が多い仮設住宅。花見山を守る会では避難者を見守る為に訪問し健康状態や相談事など話を聞いて回る訪問活動をしています。また、全国各地域から避難者の為に何か手助けが出来たらとお越し頂いたときには案内しクリーンアップ活動やイベント開催の橋渡しとして各仮設を訪問しております。



仮設住宅では花見山のボランティアさんはとても良くしてくれると噂です



ヤギを飼育することに

当会の支援企業の(株)アスコン様から9月下旬にヤギ2頭を譲って頂きました。

当会で活動している農園及び花見山の雑草を食べてもらう事が飼育の目的で、且つ、子供達、避難者の皆さんの心の癒しとなり、アイドルになれば・・・との思いもあります。

飼育担当 佐々木



私は♀の花子(仮名)よ~

僕はまだまだやんちゃな子ヤギ 桃太郎です。(仮名)

